## 報告書抄録

ふりがな	こしたかいせき Aちてん							
書名	越高遺跡 A地点							
シリーズ名	考古学研究室報告							
シリーズ番号	54							
編集者名	新垣 匠(あらかき たくみ)・嘉戸愉歩(かど ゆうほ)・エンフマグナイ							
発行機関	熊本大学文学部考古学研究室							
所在地	〒860-8555 熊本県熊本市中央区黒髪2丁目40-1 TEL, 096-344-2111(代表)							
<b>発行年月日</b>	2019年3月31日							
ふりがな	所在地	'n	コード		東経	調査期間	調查而和	*#F-80 (27 (CG)
所収遺跡名		市町村	遺跡番号	北維	果艇	例近野別川	阿笙叫似	調査原因
越高遺跡	が長っ対が原し 対いが 果した は 現 たい 高	42209	78-28	34° 33′ 01″	129° 19′ 23″	2018/09/07~2018/09/21 計15日間	25. 08 m²	学術調査
所収遺跡	種別	時代		遺構		遺物	特記事項	
越高遺跡	遺物 包含地	縄文時代早期末 ~前期前葉		炉跡		隆起文土器・組文土器・ 石器	AMS年代測定実施	
備考	越高遺跡の北緯と東経は世界測地系による。ただし、その数値は国土地理院ホームページの基盤地図 情報閲覧サービスによるもので、基準点測量によって得たものではない。							

## 2018 年度 研究室の足跡

3月29日~4月4日 木下尚子教授 中国遼寧省にて貝装馬具の調査

4月1日 学部生9名進学、大学院生3名、研究生1名入学

7月25日~8月2日 木下尚子教授 中華民国にて縄蓆文土器、貝製品の調査

8月17日~8月28日 小畑弘己教授 モンゴル・アウラガ遺跡発掘調査参加

8月10日~8月12日 文学部・大学院集申講義「琉球列島史概説と文化財行政について」

伊仙町教育委員会 新里 亮人先生

8月24日~9月2日 熊本県阿蘇市にて下御倉古墳の墳丘測量調査

9月7日~9月21日 長崎県対馬市にて越高遺跡A地点の発掘調査

9月23日~9月25日 大学院集中講義「文化財保護法の理論と精神」

公益財団法人文化財虫菌害研究所 和田 勝彦先生

1月1日~1月8日 小畑弘己教授 ラオス土器作りの村調査

1月15日 卒業論文提出

赤峯 由梨 「浄水寺出上瓦に関する一考察」

小堀 嵩史 「肥後地域の横穴墓研究ー鶴横穴群を中心にー」

廣重 知樹 「中九州における縄文前期後半の上器の研究ー [4] ひ式上器・轟C式上器を中心に」

三浦 彩 「黒髪式土器の編年的考察-矢護川目向遺跡出土土器を中心に一」

安原 真衣 「九州南半地域における石匙の研究」

2月5日 卒業論文口頭試問会

3月25日学位授与式学部生5名を送る3月31日『考古学研究室報告』第54集刊行

## 考古学研究室報告 第 54 集

発行年月日 2019年3月31日

編集·発行 熊本大学文学部考古学研究室

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40-1

Tel. 096-344-2111 (代表)

印 刷 シモダ印刷株式会社

〒862-0951 熊本市中央区上水前寺2丁目16-16

Tel. 096-383-5512 Fax. 096-386-5454